

令和6年1月31日
 独立行政法人福祉医療機構
 経営サポートセンター長 川森 大輔
 経営サポートセンター コンサルティンググループ
 グループリーダー 菅野 雅之
 担当 西田 (電話) 03-3438-0236
 (FAX) 03-3438-0371

2022年度(令和4年度)決算 障害福祉サービス《児童系サービス》の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2022年度(令和4年度)決算に基づく障害福祉サービス《児童系サービス》の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiq-a-tabid-1976/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回(決算データ)		
■集計施設	児童発達支援	児童発達支援センター	175施設
		児童発達支援センター以外	384施設
	放課後等デイサービス		1,449施設
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環		

※経営分析参考指標(2022年度決算分)(有料)の頒布については、現在予約申込受付中です。

2. 2022年度決算の概要

〈児童発達支援(児童発達支援センター)〉

- 利用率は80.8%で、前年度より0.9ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は17,440円で、前年度より151円上昇した。
- 人件費率は71.4%で、前年度より2.7ポイント上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は8.5%で、前年度より3.1ポイント低下した。

〈児童発達支援(児童発達支援センター以外)〉

- 利用率は76.2%で、前年度より1.2ポイント上昇した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は15,696円で、前年度より322円上昇した。
- 人件費率は68.8%で、前年度より2.4ポイント上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は8.2%で、前年度より3.6ポイント低下した。

〈放課後等デイサービス〉

- 利用率は83.9%で、前年度より1.6ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は12,224円で、前年度より456円上昇した。
- 人件費率は68.2%で、前年度より0.1ポイント上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は3.5%で、前年度より1.0ポイント低下した。